



ご長寿おめでとうございます P2

Photo Collection

わんぱく教室 P3

特集

未来をみつめて P4

情報 HOTLINE P10

戦没者追悼式
子ども教室キャンプ ほか

お知らせ P11

町政懇談会開催
東京小布施会交流会参加者募集
総合文化祭参加者募集 ほか

暮らしの情報 / 戸籍の窓口 P18

ご長寿おめでとうございます

9月17日は敬老の日です。市
村町長が9月11、13日に100
歳以上になられた皆さんと、米
寿、白寿を迎えた皆さんを
訪問し、長寿を祝い記念品を手
渡しました。



畠仕事と読書で 健やかな毎日

小林 茂雄さん(矢島)
100歳

男性			女性		
氏名	年齢	自治会	氏名	年齢	自治会
田辺慶三	100	上町	土屋キサノ	103	中条
小林茂雄	100	矢島	高野しづ	102	松村
池田功一	98	飯田	小林みつ江	101	伊勢町
島田重夫	97	飯田	持田トキ	101	飯田
手塚久雄	97	松村	朝比奈貞子	101	北岡
呉羽 浩	97	雁田	江部とよ	101	六川
富澤孝治郎	96	東町	呉羽よね子	100	雁田
関 米一	96	矢島	中嶋よき	99	上町
土屋 弘	95	山王島	鹽野けさみ	99	上町
大沢 博	94	林	西澤ひさ江	99	上町
荒井三郎	94	北岡	篠原シズノ	98	上町
柳澤幸治	94	上町	原 花枝	98	クリトリニア
碓井唯繁	94	六川	呉服かずえ	98	中条
市村 孝	93	上町			
田中修治	93	横町			

※平成30年9月11日現在。年齢で男女各上位おおむね15人程度掲載（敬称略）

市村町長の訪問を受ける
小林茂雄さん（中央）



自分で育てているナスと一緒に

「白菜やキュウリ、ナスなど家で食べる野菜は全て自分で作り、余れば近所にお配りしています。農作業に疲れたら横になつて好きな本を読んで過ごします」。小林茂雄さんの日課は畑での農作業と読書です。

今年で100歳を迎えた茂雄さん。これまでの人生を振り返ると、思ひ起こすのはいつも軍隊生活を送っていた頃のことだそうです。

「私の青春は6年半の軍隊生活が全てです」。昭和14年から終戦までの軍隊生活では、中国や南洋のボナペ島で戦闘を経験しました。「ボナペ島では一年半もの間お米や麦を口にできず、かたつむりやトカゲを食べて飢えをしのぎました。戦闘ではたくさんの戦友たちが亡くなりました」。ご自身も手りゅう弾によつて傷を負い、いつも死が身近にありました。

終戦と同時に帰郷、ご結婚され夫婦でリンゴ栽培と養蚕で戦後の厳しい時代を乗り越えてきました。今は「ひ孫の数が多すぎて数えられない。お正月に会うのが楽しみ」と笑みをこぼし、畠仕事と読書で健やかな毎日を送っています。

A wide-angle photograph showing a group of approximately 20-30 people wearing bright orange life jackets gathered in a river. They are standing in shallow water, some appearing to be wading or swimming. In the foreground, a man wearing a yellow headband and a white long-sleeved shirt is crouching on a wooden ramp or bridge structure, holding a large metal frame net over the water. The background shows dense green trees lining the riverbank under a clear blue sky.



Photo Collection



これが穏やかな浅瀬
ゆな遊び場 2_地
人たちと一緒に地引
を体験 3_遊びな
自然の流れの速さ
感 4_お昼は参加
員でバーベキュー。
みんなも大活躍
初はまっすぐ進ま
ったカヤックも、最
後に漕げるように

夏休み最後の週末となった8月18日、千曲川でわんぱく教室が開かれ17組の親子44人が地引き網やカヤック、魚獲りで夏の一日を過ごしました。

妻と息子2人の家族4人で参加した山口豪志さん(千両)は「自然と触れ合う機会があまりないので、子どもにとって良い経験になると思います」。侑真くん(7歳)は「水が冷たかった。カヤックといかだが楽しかった。またやりたい」。

息子と2人で参加した竹内宏友さん（中条）は「自分が子どもの頃は川は危険なもので近づいてはいけないと教わっていたので、このような機会はありませんでした。地元の川で遊ぶのも子どもにとって良い経験になると思います」と話し、雅くん（9歳）は「魚を獲ったり、カヤックに乗って遊んだのが楽しかった」。家族それぞれ地元の自然との触れ合いを満喫しました。

地域の人たちに協力いただきながら毎年開催している夏のわんぱく教室。子どもたちに“自然は怖いもの”と伝えるだけでなく地元の自然に親しみ、その恵みを体験することの素晴らしさも伝えていきます。



町の未来を考える 第6回小布施若者会議



小布施若者会議
Obuse Youth Conference

6TH



第6回小布施若者会議の最終成果報告会が、9月8日北斎ホールで開かれ、四つのプロジェクトの半年に及ぶ取り組みの成果が発表されました。四つのプロジェクトのテーマは、観光、環境、地域メディア、教育福祉。それぞれのプロジェクトメンバーが、町の課題解決につなげる道筋を考え、時には町民の皆さんにご協力、ご参加をいただきながら、新たな未来の可能性を探つたこの取り組み。最終報告会には、町内外から約100人が詰めかけました。

今回の若者会議は、全国から集まつた35歳以下の若者約40人が今年の2月から活動を開始。各プロジェクトに分かれて議論を深め、3月の構想発表会を経て、4月以降は具体的に活動を行つてきました。各プロジェクトの実践内容と、これからについて、4人のプロジェクトリーダーに話を伺いました。

観光プロジェクトの実践内容と、これまでについて、4人のプロジェクトリーダーに話を伺いました。

観光 プロジェクト



観光プロジェクトリーダー

谷口優太さん



町民のお宅で食卓を囲む

受け入れる人も元気をもらえるんですね

「家族になる旅をデザインする」をテーマに、小布施を訪れた人たちや関わった町民が、家族のように大切な人になれる旅を作ることを目指していました。今までの「見て、食べる」観光から一歩踏み込んだ、新たな観光を模索する中で、小布施で町の人の話を聞いたり体験を通してこれだと、結婚や就職などで環境が変化すると、友人や知り合いと疎遠になるという話を聞いたらびたび聞く言葉です。

小布施に集う若者たちが、この町の未来を考え、小布施で育つ若者たちが自分の未来を思い、新たな一步を踏み出します。



多くの若者たちが小布施をフィールドに活動しています。

「小布施町は新しいものを受け入れる土壌がある」

若者からたびたび聞く言葉です。

小布施に集う若者たちが、この町の未来を考え、

小布施で育つ若者たちが自分の未来を思い、新たな一步を踏み出します。

町の未来を考える 第6回小布施若者会議—

新たな旅の始まり —HLAB OBUSE 2018—



「家族になる旅をデザインする」をテーマに、小布施を訪れた人たちや関わった町民が、家族のように大切な人になれる旅を作ることを目指していました。今までの「見て、食べる」観光から一歩踏み込んだ、新たな観光を模索する中で、小布施で町の人の話を聞いたり体験を通してこれだと、結婚や就職などで環境が変化すると、友人や知り合いと疎遠になるという話がありますが、ずっとつながつていよい関係、家族のような関係にされる特別な旅をデザインしようとしました。

この半年間、二三日の小布施の旅を企画し、提案してきました。旅の内容はさまざまですが、町民の方の家で食事を囲んだり、飲食店で店主と一緒に太鼓を演奏したり、イベントで出店の手伝いをしたり、町民の方と関わるプログラムを入れています。これは、小布施

には人をウエルカムに迎え入れる素地があるからこそできると思うんです。さらに、自分たちで夕食を作つたり、夜遅くまで対話を重ねることで関係が深まります。この半年に8回旅を企画し、延べ44人が小布施を訪れました。旅をした人は、また小布施を訪ねたいという人がほとんどで、旅を通して自分がほんと旅を通じて自分のライフスタイルを見直したり、人生が変わったという人もいます。

今後、プロジェクトメンバー10人を中心につながる旅」のコミュニティを広げていきたい。また今回町を訪れた44人が小布施ファンになつて、継続的に小布施に来ててくれるといいですね。町民にとつても刺激になるとと思うんです。旅を通して、来る人も元気をもらえるし、受け入れる人も元気をもらえるような旅を大切にしていきたいですね。

須坂高校2年
白木悠子さん(栗ガ丘)

進学先を決めるにあたっていろいろな経験を積みたいと思い参加しました。いろいろなことをやっている高校生、大学生と話しができ、自分もやってみたいと思うことがたくさん見つかりました。また町外、海外の参加者たちと一緒に町を歩いてみて、自分が知らなかつた小布施町を発見することができました。

長野清泉女学院高校1年
松本梨々華さん(中子塚)

英語が好きなこと、一生付き合える友達を見つけたくて参加しました。最初はなかなかはじめませんでしたが、メンバーたちがたくさん話しかけてくれてうれしかったです。友達もできましたし、ホームステイ先では自分の知らない小布施の話を聞くことができ、新しい発見がたくさん出来ました。

長野吉田高校1年
竹前芽依さん(東町)

自分の進むべき道、進路を明確にしたいと思い参加しました。一週間過ごした中で、大学生からいろいろな話を聞くことができ、その中で自分もやってみたいと思うことがたくさんありました。将来の職業を決めるにあたって興味のある分野も見つかりました。

長野高校1年
北村真依さん(大島)

ここに来ればいろいろな考えを持つ大学生や高校生と話しができ、進路を決める参考になると思い参加しました。一週間のプログラムを通じて自分はどんなことが好きなのかを見つけることができ、進路の探し方も分かりました。これからいろいろなことを調べて進路を決めていきたいと思います。



7



8



9



10



11



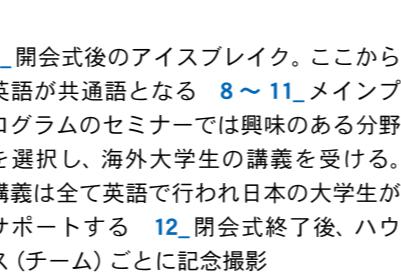
12

須坂高校1年
中村直人さん(清水)

将来の夢を見つけたくて参加しました。いろいろな考え方方に触れたおかげで自分も変わることができ、先に進む志を持つことができました。HLABは自分が変わるきっかけを与えてくれた場所。また大きな選択をする時のアドバイスをもらい、自分を大きく成長させてくれた場所です。

中野西高校1年
小池一輝さん(横町)

この一週間、多くの人と関わることができました。その中で将来について相談に乗ってもらい、さまざまなアドバイスをもらいました。決めるのは自分ですが、悩みを解決する多くのヒントをもらいました。最初は緊張したけれど時間が経つにつれて家に帰るのが嫌になるぐらい楽しかったです。



11



新たな旅のはじまり HLAB OBUSE 2018



HLAB 2018
where diversity meets learning

1 1~3日目の取締役
CFO、篠田真貴子さん 2 媒介シグマク
シス上級執行役員の
柴沼俊一さん
1、2 フォーラムに招
かれた2人が自身の
人生観、仕事観を高
校生に伝える



1



2



3



4



5



6

3 フォーラム後の懇談。高校生たちから進学や就職、これから的人生のことなど、さまざまな相談や悩みが寄せられ、アドバイスが送られた

4 ~ 6 プログラムの一つ、アイデアソン。大学生から「日本のGDPを1.2倍に成長させる方法を考えよ」というお題が与えられ、グループに分かれてさまざまなアイデアを絞り出す



エイチラボ
HLABは、高校生たちにとつての「身近なお兄さん、お姉さん」でありたいという思いで大学生がプログラムを考えています。参加者全員で寝食を共にし、将来のことを語り合い、お互いに学び合っています。

お知らせ

町政懇談会開催日時

コミュニティ	日 時	会 場
第1(東町、上町)	10月 21日(日) 19時~	上町公会堂
第2(中町、伊勢町、中央、中扇)	10月 30日(日) 19時~	伊勢町公会堂
第3(横町、福原、栗ガ丘)	10月 18日(日) 19時~	栗ガ丘公会堂
第4(大島、飯田)	10月 23日(日) 19時~	飯田公会堂
第5(林、山王島)	10月 28日(日) 19時~	林公会堂
第6(北岡、押羽、羽場)	10月 22日(日) 19時~	北部コミュニティセンター
第7(六川、中子塚、矢島、清水)	10月 19日(金) 19時~	六川公会堂
第8(中条、松村、雁田)	10月 26日(金) 19時~	松村公会堂
第9(水上、松の実、千両、クリトピア)	10月 9日(日) 19時~	上松川コミュニティセンター

地域力
充実

町政懇談会を開催します

- 町民の皆さんと情報を共有し、まちづくりの課題について話し合い相互理解を深めるため、次のとおり町政懇談会を開催します。
- 地域の課題
- 新たな情報発信の方法
- 地域の課題や取り組みなどをお聞きしながら、今後のテーマ(予定)

町の姿を町民の皆さんと一緒に考えます。

■問い合わせ

総務課総務係
☎ 026-214-9100



東京小布施会の会員募集中

○合唱「小布施女声コーラス」	定員 40人	内容 ○2018ふるさとだより ○講演 自然電力株式会社 代表取締役 磯野謙さん
11月 8日(木) 16時~	東京グリーンパレス(東京都千代田区)	参加費 50,000円(宿泊費、その他費用は自己負担です)

故郷
交流

東京小布施会交流会の参加者を募集します

- 今年で31回目となる東京小布施会の交流会に参加する皆さんを募集します。
- 東京小布施会は、東京やその近郊にお住まいの小布施町出身者を中心とした団体です。毎年1回交流会を開催し、小布施町の近況報告や小布施にゆかりのある皆さんにご講演をいたしております。
- ふるさとを思う人たちと語らう交流会に、大勢の皆さんご参加ください。

○交流懇親会

申込期限 10月 12日(金)



昨年の交流懇親会の様子。169人が参加し懇親を深めた

■申し込み・問い合わせ

☎ 026-214-9104

8/21 海外大学生と中学生の交流会
言葉を越えた交流



エイチラボ HLABに参加した海外大学生と中学生との交流会が開催され、10人の中学生が参加しました。最初にジェスチャーゲームでお互いの緊張をほぐした後、グループに分かれて一緒に町歩きを楽しみました。

伊藤みのりさん(2年)は「英語が好きで参加しました。タイ語も好きで、タイから来た大学生と話が出来て楽しかったです」。マルタ共和国から参加したミコ・ダルマシンさんは「みんな積極的に話し掛けてくれてエンジョイできた。英語力が素晴らしい」。言葉の壁を越え、交流の輪が広がっていきます。

8/15 小布施町戦没者追悼式
恒久平和を誓う



73回目の終戦記念日に小布施町戦没者追悼式が北斎ホールで開かれ、遺族ら60人が参列しました。

冒頭、市村町長が「先人たちの尊い犠牲の上に今日の豊かさがあることを肝に銘じ、凄惨な歴史を風化させることなく後世に継承していくことが私たちの使命」とあいさつ。続いて閔町議会議長が「431の御靈のおかげで私たちは平和で自由な日々を送っています。平和で安心、安全な町で暮らせる日々に感謝しています」と追悼の言葉を述べ、参列者全員が献花を行い哀悼の誠を捧げました。

9/1 木版画体験ワークショップ
色を重ねて楽しむ



おぶせミュージアム・中島千波館で、木版画を体験するワークショップが開かれ、開催中の企画展「朴再英展」の版画家、朴さんを講師に絵はがきサイズの作品を制作しました。参加者は2、3種類の下絵を描き、2枚の版木に描き写した後、6種類以上の彫刻刀を使い分けながら彫っていました。「何色も重ねながら色合いを楽しめるのが木版画の特徴」と朴さん。参加者は「刷ってみるまでどんな作品になるか分かりませんね」「同じ版でも全く違う作品になるので不思議」と話しながら、3時間かかる完成した作品を見せ合いました。

8/31 子ども教室キャンプ
ドラム缶風呂「気持ちいい～」



子ども教室の子どもたち40人が北斎ホールで1泊2日のキャンプを行いました。食事の準備やテント張りなど全て子どもたちで行い、自主性や協調性を身につけます。この日は教室を巣立っていった高校生、中学生も応援に駆け付け「もっと周りを見て、自分で仕事を見つけて行動すること」などアドバイスを送り、子どもたちにこのキャンプの狙いを伝えていきます。

夕食後には一番のお楽しみ、ドラム缶風呂での汗を流しました。「気持ちいい～」。子どもたちの笑顔が夜の肌寒さも吹き飛ばしていました。

芸能文化

第58回総合文化祭の参加者を募集します

町民の皆さんのが個人やグループ、分館活動などで学習してきた成果を発表する場、参加者の交流の場として総合文化祭を開催します。大勢の皆さんご参加ください。

小中学生 200円
※小中学生は学校を通して申し込んでください。

○作品展・華道展

期日 10月13日(土)・14日(日)
場所 総合体育館
申込期限 10月5日(金)先着10組
出店料 高校生以上1000円



菊花展

○菊花展

期間 11月1日(木)～9日(金)
場所 皇大神社境内



芸能祭

○芸能祭

日時 11月4日(日) 12時開演
場所 北斎ホール
発表参加申込期限 10月5日(金)

■申し込み・問い合わせ
公民館(教育委員会生涯学習係内)
☎ 026-214-9111

子育て支援

園児服や制服のおさがり交換会を行います

○おさがり交換会

学校用品等のリユース(再使用)のためのおさがり交換会を行います。対象品は、幼稚園・保育園の園児服、小学校の運動着、中学校の制服と運動着です。

交換品がなくとも大丈夫。おさがりを譲つて欲しい方はお越しください。

「回収ボックスの設置」

期間 10月1日(月)～22日(月)
場所 役場、認定こども園栗ガ丘幼稚園、わかば保育園、つすみ保育園
対象品 園児服(夏服・冬服)、小学校運動着、中学校制服、中学校運動着

お願い 汚れなどが気にならない程度で洗濯済みのもの、「誰かが喜んでもらってくれるだろう」という状態のものをご提供ください。

■問い合わせ
小布施学園コミュニティ・スクール運営委員会事務局(教育委員会子ども支援係内)
☎ 026-214-9110



巡回バス時刻表 ※帰りの便は午後1時以降、随時ご案内します

西部方面	大島公会堂	飯田公会堂	山王島公会堂	林公会堂
	9:25	9:30	9:35	9:40
	11:00	11:05	11:10	11:15

北部方面	北岡公会堂	はよんば	羽場公会堂	清水公会堂
	9:55	10:00	10:05	10:10
	11:30	11:35	11:40	11:45
矢島公会堂	中子塚公会堂	六川公会堂		
	10:12	10:15	10:20	

東部方面	中条あづまや	雁田公会堂	町営松村駐車場
	10:35	10:40	10:45
	12:10	12:15	12:20

9/30

第18回千年樹の里まつり

新生病院祭・社協ふれあい広場・消防ふれあい広場

今回で18回を迎える千年樹の里まつりを「見なおそう、地域の絆!」をテーマに開催します。

高齢者が増え、若者が減っていまだまだ着られる運動着や制服はありませんか。左記の期間中、回収ボックスを設置しますので提供をお願いします。

■問い合わせ

千年樹の里まつり実行委員会事務局(健康福祉センター内)
☎ 026-242-6660

場所 千年樹の里一帯
○巡回バスを運行します

当日は各自治会の公会堂などをバスが巡回し会場まで送迎します。



信州花フェスタ2019
～北アルプスの贈りもの～

「信州花フェスタ」イベント出展者・ボランティアを募集します

来年の春に、松本平広域公園をメイン会場として第36回全国都市緑化フェア「信州花フェスタ」が開催されます。

全国都市緑化フェアは、長野県では初めてとなる国内最大級の花フェスタのイベントです。この信州花フェスタのイベント出展者とボランティアを募集します。

申込方法などの詳細は信州花フェスタ公式ホームページをご覧ください。(https://shinshuhanafesta2019.jp/)

■申し込み・問い合わせ
第36回全国都市緑化信州フェア実行委員会事務局
☎ 0263-88-1183

町民の皆さんのが個人やグループ、分館活動などで学習してきた成果を発表する場、参加者の交流の場として総合文化祭を開催します。大勢の皆さんご参加ください。

小中学生 200円
※小中学生は学校を通して申し込んでください。

○作品展・華道展

期日 10月13日(土)・14日(日)
場所 総合体育館前広場(雨天時総合体育館2階)

申込期限 10月5日(金)先着10組

出店料 高校生以上1000円



菊花展

○菊花展

期間 11月1日(木)～9日(金)
場所 皇大神社境内

■申し込み・問い合わせ
公民館(教育委員会生涯学習係内)
☎ 026-214-9111

○芸能祭

日時 11月4日(日) 12時開演
場所 北斎ホール
発表参加申込期限 10月5日(金)



芸能祭

○芸能祭

日時 11月4日(日) 12時開演
場所 北斎ホール
発表参加申込期限 10月5日(金)

■申し込み・問い合わせ
公民館(教育委員会生涯学習係内)
☎ 026-214-9111

緑化フェア

「信州花フェスタ」イベント出展者・ボランティアを募集します

来年の春に、松本平広域公園をメイン会場として第36回全国都市緑化フェア「信州花フェスタ」が開催されます。

全国都市緑化フェアは、長野県では初めてとなる国内最大級の花フェスタのイベントです。この信州花フェスタのイベント出展者とボランティアを募集します。

申込方法などの詳細は信州花フェスタ公式ホームページをご覧ください。(https://shinshuhanafesta2019.jp/)

■申し込み・問い合わせ
第36回全国都市緑化信州フェア実行委員会事務局
☎ 0263-88-1183

まちとしょ テラソinformation

10月のテラソ百選は「音楽を読む」です

芸術の秋ですね!虫の声すら音楽に聞こえませんか?専門的な本から小説・音楽家の伝記などで秋の夜長、知識を詰め込むにはいい季節です。ドビュッシーってすんなり言えたら、あなたはすっかり音楽博士です!?

「おすすめ絵本コーナー」が秋バージョンに

おはなしの会がおすすめする絵本を集めた「おすすめ絵本コーナー」。季節ごとに絵本を入れ替えていきますので、ぜひご利用ください。



今月の棚からひとつみ —テラソおススメの本をご紹介します—

『バテない体をつくる登山エクササイズ 山登りのための基礎体力・基礎知識が身につく』
大森義彦 監修 / 誠文堂新光社

山をバテずに歩き続けるためのエクササイズや体力づくりができる実践本。登山の歩き方やペース配分、生理学・栄養学なども紹介。

有料広告

『ネットではわからない空き家問題の片づけ方』
大久保恭子 著 / 主婦の友社

利活用の支援策がふえています!放置すると絶対に損!なかなか売れない、ゴミ屋敷化していて片づけられない、活用方法がわからない、お金がない、空き家問題の疑問にお答えします。

『くらべる日本 東西南北』
おかべたかし 文、山出高士 写真 / 東京書籍

「東西」から「東西南北」へ! 東京都と大阪府の「定食」、山形市と仙台市の「芋煮」、和歌山県と山梨県の「犬」など、日本全国31の文化の違いを写真に撮った!ご当地あるある決定版。

『2025年のブロックチェーン革命 仕事、生活、働き方が変わる』
水野操 著 / 青春出版社

遠くない将来、ブロックチェーンによって「信用」の仕組みは大きく変わり、金融機関だけではなく多くの業界、職種で大変革が起こることになります。

不動産に関するこんなお悩みありませんか?(相談無料 秘密厳守)

- ・売却(または賃貸)を考えている。
- ・どれくらいで売れるか相場を知りたい。
- ・賃貸したいがだいぶ直さないとなあ。
- ・空き家になってしまった。
- ・いすれ空き家になる可能性がある。
- ・空き家の管理が大変で困っている。

宅地建物取引業免許 長野県知事(8)3178号
セキヤ不動産情報センター
直通電話 247-6666
(株)関谷組 担当 山口 勇
宅地建物取引士 長野第11234号
賃貸不動産経営管理士(1)040601
上高井郡小布施町大字中松138-1
代表電話247-2219 FAX247-5786

ワークショップ「ハロウィンのデコマグネット作り」を開催します

ハロウィンにちなんだ素材をデコレーションして、オリジナルマグネットを作ります。

日時 10月28日(土) 13:00 ~ 14:00

※一つの作品を作るのに15~20分かかります。上記の時間内でお好きな時間にお越しください。

材料費 500円

申し込み カウンターまたはお電話でお申し込みください(先着40人)。

10月のおはなし会

日 時	内 容
10月 13日(土) 10:30 ~	お父さんの読み聞かせ会
10月 19日(金) 15:30 ~	低学年ためのおはなし会
10月 27日(土) 10:30 ~	おはなし会

農地パトロールを行いました



農業委員会だより

~小布施の大地に一番近い農家の皆さんへ~



適正な管理をお願いします

農地パトロールの結果、前年に比べて不耕地面積は減少しました。

しかし、長期間不耕地面積となっている農地は依然として多く、また今回新たに遊休農地として発見された農地もありました。

遊休化した農地は、病害虫の発生・繁茂の温床となったり、有害鳥獣が入り込んだりと、周辺の農地所有者にとって迷惑となってしまいます。農家の皆さんは農地の維持や、果樹防除特報などに基づく適切な防除等をお願いします。

園地周辺で同様の状況等でお困りの人は、農業委員会事務局までご一報ください。

■問い合わせ

農業委員会事務局(産業振興課農業振興係内)

☎ 026-214-9104

台風21号で被災された皆さんに心よりお見舞い申し上げます

9月4日に当町を襲った台風21号は、果樹をはじめとする農作物や建物などに大きな被害をもたらし、リンゴ、ブドウ、梨、栗など被害額は1億582万余りとなりました。

被災された農家の皆さんには心よりお見舞い



カラス対策をお願いします

最近、農作物へのカラスによる被害報告が役場に寄せられています。

カラスは雑食でどんなものでも食べます。家庭から出た生ごみは畑に放置せず、コンポストなどふたが閉まる容器に捨てる、土をかけて埋めるなど適切に処理してください。

摘果後や収穫しなかった果実、被害を受けてしまった農作物も畑に放置せず同様の処理をお願いします。農作物を被害から守るために防鳥ネットやテグスを利用してください。

■問い合わせ

産業振興課農業振興係

☎ 026-214-9104



農家の皆さん 収入保険が始まります

平成31年の農業収入を対象とした全国統一的な保険事業として、収入保険が始まります。

所得税の申告書をもとに、自然災害のほか、価格低下など農業者の経営努力では防ぐことができない要因による収入減少から農業経営を守ります。近年、想定しない災害が全国各地で発生しています。収入保険はさまざまリスクから収入減少を補てんする全く新しい保険制度です。掛金や補償など詳細についてお気軽にお問い合わせください。

■問い合わせ

長野県農業共済組合北信地域センター

事業第三課収入保険係 ☎ 026-219-2893



「ナイトフェスティバル」(平成10年4月19日)



「長屋祭り小布施」(平成10年4月18日～21日)

屋
行
花
祭
火
大
車
等
作
た
ほ
照
明
を
駆
使
し
た
和
太
鼓
演
奏
巡
行
辻
々
の
獅
子
舞
被
露
が
行
わ
れ
た
か
ら
ま
る
「
ナ
イ
ト
フ
エ
ス
テ
イ
バ
ル
」
を
開
催
。

4月19日の夜は、町民総参加による「ナイトフェスティバル」を開催。小布施の北斎の天井絵と同時期に制作された祭り屋台や神楽、神輿、山車等が全自治会から繰り出されての演出しました。

歴史民俗資料館 秋のイベント

北斎よもやま話

林柳波・日本の音楽家・童謡の里づくり

日 時 10月21日(日) 13:30～15:00

会 場 小布施町歴史民俗資料館(栗ガ丘幼稚園南)

第1部 北斎よもやま話

現在の小布施にとってあまりにも深く偉大な北斎の功績。滞在期間の合計はおよそ3年。古老から聞いた話やわずかな文献に残された北斎の小布施での生活を、学術的見地からではなく面白く「人間北斎」の実像を探ります。

講師 小布施町文化協会会長 市村憲彦さん

第2部 林柳波・日本の音楽家・童謡の里づくり

林柳波をはじめ、信州は多くの作詞家・作曲家を輩出しています。今回、林柳波をはじめ日本の音楽家の作品を取り上げます。男声コーラス「武翔会」の皆さんと一緒に童謡の世界を楽しみましょう。

講師 元須坂市立相森中学校教諭(音楽専科)
市村裕子さん



男声コーラス「武翔会」
の皆さん(写真中央)

■問い合わせ

小布施町歴史民俗資料館
☎ 026-247-4927

有料広告

栗菓子 竹風堂

栗菓子
竹風堂

どら焼山 6コ入
1,404円(税込)

●各種詰合せあり

栗菓子 竹風堂

どら焼を越えた
栗粒あん

やわらかくて
しつとりした皮に
甘さ控えめの栗粒あんが
詰まつたどら焼山。



第54回

長屋祭り小布施

「長屋祭り小布施」は、プレイベントを更にスケールアップし、大日通りを500mにわたり終日通行止めにし、1998(平成10)年4月18日から4日間にわたり開催されました。会場には、墨田区から江戸職人を迎えて、押し絵羽子板など伝統工芸品の制作実演販売を行った「長屋ゾーン」、落語や演芸、町民グループによる和樂器演奏などの伝統芸能、郷土芸能を披露した「舞台ゾーン」に加え、各種グループによる農産物など地場産品の販売、大道芸の披露等を行った「出店・祭りゾーン」を設けました。このほか、池田満寿夫氏揮毫による全長25mの大幟や、竹や季節の花木などによる花飾りモニュメントの展示が会場を一層華やかに演出しました。



学校・園だより

願いがかないますように 栗ガ丘小学校 1年生

1年生は7月7日のたなばたにあわせて、クラスごとにたなばた飾りを作りました。まず、生活科の教科書を見ながら、たなばたについて知っている事や、家の人に教えてもらった事を紹介しました。いよいよ、たなばた飾りを作ります。折り紙を折って、切って、提灯・網飾り・輪飾りなどを思い思いに作りました。短冊には「まほうつかいになれますように」「やきゅうせんしゅになれますように」「おともだちがいっぱいできますように」「 shinchan senのうんてんしゅになれますように」「なわとびがじょうずになれますように」「みんながげんきにいられますように」など、すてきな願い事が並びました。

子どもたちみんなの願いがかないますように……。



3年1組のお友だち

栗ガ丘小学校 4年 笹井美優さん

3年1組のみんなは、とてもやさしくて、ころんだときやかなしかった時にすごく心配してくれます。あと、わたしがせきにすわっている時や一人でいる時に数人がわたしに話しかけてくれます。一人でいたら話しかけて、「いつしょにあそぼう」と言ってくれたりしてくれるのとてももうれしいです。べんきょうしている時もみんなはやさしいです。なぜかと言うと、べんきょうがよくわからない時にお友だちにきくととてもくわしくわかりやすくせつ明してくれます。みんなはどこでも手つだってくれたり教えてくれたりします。わたしは、みんなみたいにやさしくてこまっていたら助けてあげたりしたいです。わたしは、3年1組のみんながとても大きです。わたしはみんなといっしょになかよく遊んだりしているけど、たまにケンカをしてしまいます。でもみんなと話し合ってなか



一緒にDO!?

つみきの会



※掲載希望のグループは、公民館までご連絡ください。

なおりができます。ケンカをしてそのままですごしているとおたがい心がきずついてしまうということが自分でも分かっているけどなかなかなかなかおりができない時もあります。そんな時はわたしとケンカをしていた相手の方からかいけつしようしてくれます。

でもケンカをしない方がいいのでケンカをしないようにしたいです。あと、わたしが「すごいな」と思ったのは音楽の歌の時です。3年1組のみんなは声がとてもきれいなので歌がとてもきれいです。わたしは、「みんなすごいからわたしもがんばろう」と思うことがあります。わたしは「3年1組のみんなみたいにこんなすごいクラスはないんじゃないんだろうか」と思うくらいすごいなと思います。(平成29年度人権同和教育の推進に関する入選作文。一部修正・省略。学年は現在の学年)



一般教養講座(公民館主催)修了時からの教室です。内容として、漢字、かな書道を軸に、ひらがなの成り立ち、漢字の書き順等を学びます。一年間の学びの集成として、町の文化祭に展示させていただきます。目習いとして書道展を数回見学します。そして、字面、紙面とのバランス等学びます。シーンとした教室で、我と向き合っている時、先生から「息をして下さい」の声が掛かる時があります。

教室日時 毎月第1金曜日 13:00～15:00

会場 公民館第1学習室

月謝 1,000円

連絡先 書道教室「つみきの会」

平成30年度当番(会長) 堀 悅子(中町) ☎ 026-247-2020

2018.10月 小布施カレンダー

日・曜	行事名	時間	場所	ページ
1 月				
2 火	秋の企画展示 明治150年「史料による明治の小布施」～4月27日		文書館	
3 水	エンゼルあそびの広場(0歳児)	9:45～	小布施総合公園	
4 木	オレンジカフェくりんこ	13:30～	健康福祉センター	
5 金				
6 土				
7 日	第53回町民運動会	8:00～	栗ガ丘小学校グラウンド	22P
8 曜				
9 火	ダンスで脳元気教室 第9(水上、松の実、千両、クリトピア) コミュニティ 町政懇談会	13:30～ 19:00～	健康福祉センター 上松川コミュニティセンター	11P
10 水	エンゼルベビーマッサージ	10:00～	エンゼルランドセンター	
11 木	エンゼルあそびの広場(2歳児) 運転免許特定任意講習会	9:45～ 18:30～	小布施総合公園 須坂警察署	
12 金				
13 土	小布施六斎市・秋の味覚祭～14日 第58回総合文化祭～14日		大日通り・フローラルガーデンおぶせ 総合体育館	12P
14 曜	資源物の日曜回収	7:00～9:00	生活支援ハウス駐車場	
15 月				
16 火	エンゼルあそびの広場(1歳児) ウォーキング健康教室	9:45～ 13:30～	小布施総合公園 健康福祉センター	
17 水	須高広域シルバー人材センター入会説明会	13:30～	桃源荘	
18 木	エンゼルリトリミック②/パステル来園 第3(横町、福原、栗ガ丘) コミュニティ 町政懇談会	10:00～ 19:00～	エンゼルランドセンター 栗ガ丘公会堂	11P
19 金	エンゼル手作りおもちゃの日 第7(六川、中子塚、矢島、清水) コミュニティ 町政懇談会	10:30～ 19:00～	エンゼルランドセンター 六川公会堂	11P
20 土	雁田山登山	10:00～	浄光寺駐車場集合	18P
21 曜	秋の特別イベント「北斎よもやま話、林柳波・日本の音楽家・童謡の里づくり」 第1(東町、上町) コミュニティ 町政懇談会	13:30～ 19:00～	歴史民俗資料館 上町公会堂	11P
22 月	第6(北岡、押羽、羽場) コミュニティ 町政懇談会	19:00～	北部コミュニティセンター	11P
23 火	第4(大島、飯田) コミュニティ 町政懇談会	19:00～	飯田公会堂	11P
24 水				
25 木	エンゼル子育てセミナー②(親子ビクス) 栗ガ丘小学校音楽会	10:00～ 9:10～	エンゼルランドセンター 小布施中学校鳳凰アリーナ	20P
26 金	エンゼル誕生会(おはなしの日) 第8(中条、松村、雁田) コミュニティ 町政懇談会	10:30～ 19:00～	エンゼルランドセンター 松村公会堂	11P
27 土	第4回おぶせ栗祭り 小布施会議 環境美化運動の日	9:00～ 10:00～	町内一円 北斎ホール	18P
28 曜	おさがり交換会 第5(林、山王島) コミュニティ 町政懇談会	10:00～ 19:00～	町内一円 文化体育館 林公会堂	13P 11P
29 月	チャレンジのど自慢教室	13:00～	健康福祉センター	
30 火	第2(中町、伊勢町、中央、中扇) コミュニティ 町政懇談会	19:00～	伊勢町公会堂	11P
31 水				

有料広告

株式会社
見海造園

一級造園技能士・庭園アドバイザー

TEL: 247-2887

FAX: 247-5633

E-mail: obuse@niwahana.net

消毒・手入れ・工事等緊急の場合も対応します



庭の存在がライフスタイルを変える

庭木の手入れ・栗・果樹・高木の伐栽までお任せください。その他何でもご相談ください!

庭園工事 茶庭・一般住宅庭園・修景工
設計・施工・管理

エクステリア工事 門扉・フェンス・カーポート

石工事 石籠・石積み・墓石・記念碑

その他 消毒・各種門松・雪吊り・屋上緑化等

エンゼル 通信



問い合わせ エンゼルランドセンター
☎ 026-247-2137



エンゼルランドセンターの
情報をご覧いただけます

10月のお知らせ

親子ビクス(子育てセミナー②)

日時 10月 25日(日) 10:00～

内容 子育てセミナー第2回目は、「親子ビクス」。

親子で楽しめる運動遊びです。どなたでも参加できますのでお気軽にご参加ください。

参加費 無料

申し込み 10月 18日(日)まで

*1歳未満のお子さんは託児もしますので、希望される場合は併せてお申し込みください。

8月号で掲載した「おぶせっこ食堂」の記事の中で、開催日を「毎月第3水曜日」としましたが、正しくは「毎月第4水曜日」です。訂正してお詫びいたします。

おぶせっこ 大集合!!



しのはら・はるとし
篠原 悠敏くん
H29.9.11生



せきがわ・せいか
関川 惺香ちゃん
H27.9.16生

「1歳おめでとう!元気いぱい、すくすくと育ってね」
◎篠原敏紀 彩乃(東町)より

「3歳おめでとう。明るく元気に育ってね」
◎関川宏 薫(伊勢町)より

10月生まれの小学生以下の皆さんを募集中!!①名前(ふりがな)②生年月日③性別④電話番号⑤応募者の名前・自治会⑥メッセージ(30字まで)⑦写真を役場総務課総務係まで(先着4人)。(データは2MB以下)

●応募締切 10月1日(月)

●応募先 総務課総務係 ☎ 026-214-9100(直通)

✉ soumu@town.obuse.nagano.jp

10月の各種相談

問い合わせ 各種相談 ☎ 026-247-3111

相談内容	日 時	相 談 員	場 所 等
人権相談	3日(水) 12:30～14:30 ※電話、匿名でも可	人権擁護委員	北斎ホール 相談室 内線 545
心配ごと 相 談	2日(火)、16日(火) 13:00～15:00	民生児童委員	北斎ホール 事務室
行政相談	19日(金) 9:30～11:30	行政相談委員	北斎ホール 相談室
あったか 介護談話室	15日(月) 13:30～15:30	介護支援専門員	健康福祉センター
乳幼児 健康相談	5日(金) 9:30～11:30	保健師・栄養士 臨床心理士	健康福祉センター
住まいづくり 相 談	17日(水) 14:00～16:00 ※要予約	住まいづくり相談員	公民館2階 音楽室
結婚相談	毎週火・水・木 10:00～12:00 13:00～15:00	結婚専門相談員	公民館 結婚改善委員会室
心のサポート 相 談	毎週水・金 13:00～15:00 上記時間にお電話で面接時間をご予約ください	臨床心理士	おぶせ交流館 2階 相談室 ☎ 026-214-6651
法律相談	22日(月) 14:00～16:00 ※要予約	弁護士・司法書士	北斎ホール 相談室

地域おこし協力隊
日影詩織さん

しおりん

地域おこし協力隊の
任期を終えて

平成27年9月より3年間、町内の皆様には大変お世話になりました。東京しか知らない私にとっては全てが新鮮で、刺激的な日々を過ごすことができました。昔からの伝統を重んじるお祭りがあったり、一方で革新的な取り組みがあったり、それらが融合している魅力的な町であるという印象は初めも今も変わることはありません。

また、単身で来ていた私にとって町内の皆さまの優しさには本当に助けられました。あたたかく接してください方ばかりで、いつも甘えさせてもらっていました。これから東京へ行きますが、小布施町は第二の故郷ですし、ご縁はつながっていますので今後も定期的に顔を出しに行くつもりでいます。引き続きよろしくお願ひいたします。最後に、私を受け入れてくださった全ての皆さんへ、3年間本当にありがとうございました!

みんなの健康ひろば

インフルエンザ予防接種費用を助成します

高齢者とお子さんのインフルエンザ予防接種費用を助成します。インフルエンザの予防接種は効果が出るまでに、1～3週間程度の期間がかかり、12歳までのお子さんに対しては、2回行う必要があり

ます。計画的な予防接種と、手洗いやうがいなどの毎日の予防対策で、インフルエンザの流行に家族みんなで備えましょう。



対象者 生後6ヶ月～15歳（中学3年生）

接種日に①65歳以上の人②60歳～64歳で循環器の身体障害者手帳1級相当の人

実施期間 10月1日㊁～平成31年1月31日㊂

接種負担額 接種費用の2分の1（予診のみは対象外）

1,200円

須高地区の指定医療機関以外で接種した場合は、印鑑、領収書、口座番号等がわかるものを健康福祉課健康係までお持ちください。

指定医療機関以外の接種は助成の対象外です。接種前に指定医療機関かどうか確認してください。

※予診票は指定医療機関にあります、事前に希望の人は健康係までご連絡ください。

マンモグラフィ検診が始まります

～乳がんを早期発見・早期治療～



期間 10月22日㊁～11月8日㊂
(土日は除く)

場所 新生病院

対象者 平成31年3月31時点で
40歳～74歳の偶数歳の女性

料金 1,500円(40・50・60・70歳の人は無料)

両親学級を開催します

妊婦さんとその家族を対象に、妊婦体操や赤ちゃんの沐浴体験を通じて出産や子育てについて学びます。参加を希望する人は健康福祉課健康係までお申し込みください。

開催日 第2回 10月11日㊂

第3回 平成31年2月14日㊂
(第1回は6月12日に開催しました)

時間 9:00～12:00

会場 保健センター

内容 妊娠中の食事や過ごし方、歯の健康づくり、妊婦体験・沐浴体験(各回とも同内容)

子どもの健診



乳幼児の健康をチェックする健診を毎月行っています。子育ての相談もお受けしていますのでぜひご利用ください。

会場はいずれも健康福祉センター（新生病院西側）です。

健 診	日 時	対 象
10・11ヶ月児健康診査	10月24日㊁ 受付 13:00～13:15	平成29年11月～12月生まれ
子育て教室「こっこ塾」 (6・7ヶ月)	10月31日㊁ 受付 9:30～9:45	平成30年2月～4月生まれ
3・4ヶ月児健康診査	10月30日㊂ 受付 13:00～13:15	平成30年6月～7月生まれ

健診結果や体調、食事のことなど健康について気になることはありませんか。保健師と栄養士に何でもご相談ください。
■健康福祉課健康係 ☎026-214-9107

series 66

Obuse
彩発見

「寄っとくんない 見てくんない」

広報員がお気に入りの場所を紹介します

私のお気に入りは

栗ガ丘第三公園(逢瀬南公園)

私の家の近所にある栗ガ丘の第三公園はいつも子どもたちでぎわうとても明るい公園です。

我が家のお子もたちもお気に入りで、2歳になった末っ子も高い方の滑り台で楽しく遊ぶようになりました。

春には立派な八重桜を見ることができ、子どもたちを見守りながらプチお花見が楽しめます。夏休みには隣の広場でラジオ体操が行われますので朝のストレッチに参加してみるのも気持ちが良いです。冬場は土手に雪が積もり、ソリ遊びに最適ですよ。



1 白い花(4月23日撮影) 2 初夏の青い実(6月17日撮影)
3 赤く色づいた実 4 エゾノコリンゴの木(3、4は8月27日撮影)
1、2は清水さん提供写真 撮影地：雁田

おぶせ自然暦 vol. 78

four seasons in obuse

小布施にもあるエゾノコリンゴ

長い柄の先に1cmにも満たない丸くて赤い実が下がっています。栽培種のリンゴと同じバラ科の仲間ですが実をつないでいる柄が長いのが特徴です。エゾノコリンゴは北日本に分布する植物で長野県ではめったに見ることができませんが、町内で2本確認しています。4月にリンゴのような真っ白な花が咲き、間もなく小さな実ができる直径1cmぐらいに成長します。小布施町の絶滅危惧種の一つと言っても過言ではない木本性の植物です。案内人：清水照雄さん(栗ガ丘)

第53回町民運動会を開催します オープン種目にもご参加ください

日時 10月7日㊁ 8:00～

場所 栗ガ丘小学校グラウンド

町外にお住まいの人も飛び入りで参加できる「オープン種目」を実施します。種目は綱引き、玉入れゲーム、大玉おくりの3種目です。親戚、ご友人などお誘い合わせのうえ、大勢の皆さんご参加ください。



オープン種目の大玉おくり

問い合わせ

公民館(教育委員会
生涯学習係)

☎026-214-9111

ハロウィンジャンボ宝くじ が発売されます

当選金額は1等・前後賞を合わせると5億円です。収益の一部は、まちづくりや環境対策など地域福祉の向上のために使われます。長野県の販売実績により配分される額が決まりますので、県内の売り場でお買い求めください。

販売期間 10月1日㊁～23日㊂

抽選日 10月30日㊂

当選金額・本数

1等 3億円×9本

前後賞各 1億円×18本



第19回 小布施音楽祭

第19回小布施音楽祭が8月2日、26日、9月1日、2日の4日間で開催され、延べ800人が歌声や民俗楽器などが奏でる音楽に酔いしました。

このうち、8月26日に開かれたマリオネットのお二人による、ポルトガルギターやマンドリンなどの演奏会では約300人の聴衆が耳を傾けました。アンコールも含めた17曲の演奏が終わると、会場からは割れんばかりの拍手が送られました。山岸広行さん（北岡）は「何曲も気に入った曲がありました。二つの楽器の音色がマッチしていてとてもよかったです」と満足そうにうなずきました。



第6回 小布施っ子祭り

第6回小布施っ子祭りが8月31日に開催され、幼保園児（年長組）から中学生までおよそ1,000人の小布施っ子が小布施中学校に集まりました。中学生が作ったクイズで盛り上がったあと、幼保園児と小学生がステージ発表を行い、最後はグループに分かれて宝さがしゲームで交流を深めました。祭りの運営を担当した小布施中学校3年生の笹岡晃大さんは「クイズはそれぞれの年代で盛り上がる問題を考えました」。そして「6回目となるこの祭りを今年もつなげることが出来て誇りに思います」と充実した笑みを浮かべていました。

第25回記念 松の実秋祭り

9月8日に松の実秋祭りが開催されました。子どもたちを楽しませようと有志で始めたこのお祭り。今年は25回目の記念開催となりました。

会場の松の実公会堂にはステージが設けられ、自治会住民の日本舞踊や、鬼島太鼓の演奏など多彩な催しで会場は大いに盛り上りました。「当初は25回も続くなんて思っていませんでした。ふるさとのお祭りとして子どもからお年寄りまで皆に楽しんでもらいたい」と秋祭り実行委員の小林貴樹さん（たかき）。これからも手作りのお祭りで、ふるさと松の実を盛り上げていきます。



▼台風21号で被災された皆さんに心よりお見舞い申し上げます。
今月は長寿者訪問などでお年寄りの皆さんのお話しを聞く機会を頂きました。皆さんの今までの尽力のおかげで今の豊かな暮らしがあることに感謝です。これからもたくさんお話しを聞かせてください。「次の世代にバトンを」などと言わず、これからも主役として一緒にまちづくりをしていきましょう。（塩野崎）

▼自分史講座と聞くと、ハーデルが高そうだと感じていました。でも実際に講座をのぞくと、和氣あいあいとしていて、とてもいい雰囲気。胸を張れる話じゃなくてもいい、日常の小さな出来事でも感じたことをありのままに書く。自分もいつか、そんな自分史が書ける日が来るといいなと感じました。（小橋）

マチを好きになるアプリ



マチイロは「町報おぶせ」をいつでもどこでも読むことができるスマートフォン専用の無料アリです。

ダウンロードはこちらから

